



学校だより

5月号

No.501

初代校長 佐藤 克 先生書

〒187-0011 小平市鈴木町 1-450 Tel 042(324)3661 Fax 042(324)3662
 HP <http://www.kodaira.ed.jp/18kodaira/> E-mail gakkou@18.kodaira.ed.jp

風 薫る季節 到来

副校長 氏原 玲子

平成最後の桜が例年よりも長く咲き、楽しむことができました。それに続いて幾種類もの花々が開き、街や野が彩られる季節を迎えています。

先日、ある山間の地で百を超えるこいのぼりを見ました。晴れ渡る青空を背景に、大きさや色合いの異なるコイが悠々と泳いでいます。風が強まるほどに力強く躍動する様が子どもたちの姿に重なり、爽快な気持ちになりました。

日本には、「風」を表す言葉が約二千種もあるそうです。身近な自然現象の一つであり、目には見えないけれど、風は実にいろいろな働きをしています。火を熾す時や船の帆を張る時、グライダーで空中に飛び出す時など、風が大いに後押ししてくれます。また、海流の熱を運んで作物の実りをもたらします。風鈴の音に涼を感じたり、巨大な羽を動かして電力を生み出したりもします。

一方、風にまつわる言葉には、その集団の特質を表す意味合いもあります。例えば「家風」や「社風」、「校風」などです。そこに暮らしや活動を営む人々が、時間をかけて創り上げる伝統や良さ、とも言い換えられるでしょう。

この春に最高学年のバトンを引き継いだ6年生の教室に掲示されている、一人一人の目標・抱負を読みました。「下級生に頼られる6年生に」「低学年に優しく 手本になる」「感謝の気持ちを忘れない」「仲がいい6年生でありたい」「みんなを笑顔にしたい」など、頼もしいな、と感心する言葉に溢れています。“立場が自覚を引き出し、行動を変える”とよく表現されます。実際に、1年生と手をつなぐ6年生の視線は優しく、委員会の長として挨拶する口調は凛々しく、避難訓練でも模範の姿を示してくれているのです。その行動を5年生が見習い、下級生たちは安心して学校生活を送っています。

各学年が新鮮な気持ちで目標をもち、自分の立場で力を発揮していくとき、鈴木小の校風が新たに築かれ、それが一人一人を輝かせていくのではないのでしょうか。一年で最も心地よい風の季節に、子どもたちの成長をしっかりと支えていきたいと思います。



5月の予定

- | | |
|---|--|
| 7日 特別時程5時間授業(3~6年)
聴力検査(5年) | 16日 4時間授業 個人面談④
歯科検診(1・2・3年) |
| 8日 4時間授業 聴力検査(3年) | 17日 音楽鑑賞教室(6年) |
| 9日 4時間授業 個人面談①
歯科検診(4・5・6年) 聴力検査(2年) | 20日 特別時程5時間授業 |
| 10日 4時間授業 個人面談② | 21日 特別時程5時間授業(3~6年)
個人面談⑤ 社会科見学(4年) |
| 11日 学校公開日 給食なし 午前授業時程
移動教室説明会(6年4校時) | 22日 尿検査二次 |
| 13日 委員会活動 | 23日 特別時程5時間授業(2~6年)
交通安全教室(1・3年) |
| 14日 4時間授業 個人面談③ 聴力検査(1年) | 24日 全校遠足 ※予備日28日(火) 給食なし |
| 15日 小中連携陸上教室(6年 二小) | 27日 クラブ活動 ヤゴとり(3年) |
| | 29日 特別時程5時間授業 コース別下校 |
| | 30日 特別時程5時間授業(2~6年) 眼科検診(全) |
| | 31日 移動教室前検診(6年) |

生活目標 「きまりを守って生活しよう」
あいさつ目標 「たくさんの人とあいさつをしよう」

5月の生活目標は「きまりを守って生活しよう」です。今年度の重点目標の一つです。児童一人一人が自分の力を伸ばしていくためには、居心地のよい、互いに認め合える学校、そして学級づくりが大切です。そのためには、きまりや約束を守ることが欠かせません。これは、大人になっても必要なことであり、社会生活の基本です。全児童がきまりを守ることがあたりまえになるよう、学級指導を重ねていきます。

明日からの10連休で生活リズムが乱れぬようご家庭で「早寝・早起き・朝ご飯」の声かけをお願いします。



4月8日（月） 入学式

校庭の桜が満開に咲き誇る中、1年生45名が鈴木小の仲間に加わりました。入学式では、2年生からのすてきな歌と歓迎の言葉、6年生からは優しい言葉をもらいました。入学から3週間余り、1年生は小学校での生活に少しずつ慣れてきたようです。一生懸命、学習に取り組んだり、校庭で元気よく遊んだりしています。全校児童252名で、多くの思い出を作っていきたいと思います。

4月11日（木） 1年生を迎える会

新たに鈴木小学校の仲間となった45名の1年生を迎えるために、全校児童で1年生を迎える会を行いました。6年生が1年生の手を引いて5年生が持つ花のアーチをくぐって入場し、全校児童の拍手で迎えられました。代表委員による鈴木博士クイズ、1年生からの言葉や全校児童による校歌などがありました。1年生には、少しずつ鈴木小学校の友達や活動に慣れて楽しい体験を増やしてほしいと願っています。



4月26日（金） 離任式

3月に離任された先生方が、鈴木小学校に来てくださいました。子どもたちから感謝のお手紙をプレゼントしました。子どもたちには、離任された先生方から教えていただいたこと、鈴木小学校でお世話になったことを忘れずに過ごして欲しいと思います。離任された先生方、鈴木小からみんなで応援しています。

教室の窓～特別支援教室“わかば”より～

平成30年度より、東京都では通級指導学級が「特別支援教室」と名称を変え、子どもたちが通う通級から、教員が各校に出向き、在籍校で指導を行うことになりました。今年度、鈴木小学校では毎週水曜日に特別支援教室（わかば）での指導をおこなっています。

わかばでは、課題別学習や小集団活動を通して、個に応じた指導や支援を行っています。得意なところは伸ばし、苦手意識のあるところをじっくりと学習して、学校生活に対する意欲を高めていきたいと考えています。

何か相談したいことや、気になることがありましたら特別支援教室「わかば」まで、ご連絡ください。

わかば直通電話 042-324-1006



クラスより少ない人数でのグループ学習を通して、友達と仲良く活動したり、困ったときに相談したりする練習をします。

